

第3回 資料の収集

文献検索（図書館の利用）

実際に図書館へ行って、図書館の利用について説明を受けます。

- 兵庫大学図書館: <http://media.hyogo-dai.ac.jp/lib/>
- 兵庫大学 OPAC (オンライン蔵書目録): <http://harmonis.lib.hyogo-dai.ac.jp/mylimedio/>

大学図書館のサービスの利用

- 資料の貸出
- レファレンス・サービス (調べもの、探しもの、お手伝いします)
- コピー・サービス
- 他大学の図書館などの利用
 - 閲覧: 他大学の図書館を利用できるように「閲覧依頼書」を発行
 - 複写: 文献のコピーを取り寄せる
 - 借用: 文献そのものを借りる
- 購入リクエスト

資料や情報の収集への取り組み方

1. テーマに関する全般的な知識や動向を調べる
2. テーマに関する基礎的な知識や専門用語などを調べる
3. テーマに関する最新の知識や動向を調べる
4. テーマに関連する他の分野の知識や情報を調べる

調べ出した資料や情報は、メモしたり、コピーまたは印刷して、記録として残して整理しましょう。

- 文献などの資料: コピーをしたり、「文献メモ」を作成しておく
- ネット上の情報: 印刷したり、ブラウザの「お気に入り」に追加しておく

資料の種類

- 参考図書 (レファレンス・ブック): 学問全般について知りたい場合に役立つ
 - 辞書、事典、百科事典、年間、統計資料、白書、文献目録など
- 新聞: 比較的新鮮な情報を入手できるが、情報が断片的な場合がある
 - 一般紙 (全国紙: 毎日、読売、朝日、産経、日本経済、地方紙: 神戸新聞など)
 - スポーツ紙・レジャー紙 (日刊スポーツ、サンケイスポーツなど)、専門誌、業界紙、機関紙、広報紙
- 図書 / 単行本: 特定分野の知識が体系的にまとまっているが、できあがるのに時間がかかる
 - 文庫本、新書、専門書など
 - 一次資料 (オリジナルの資料) と二次資料 (一次資料に基づく資料; 年鑑、索引、蔵書目録も含む)
- 雑誌、逐次刊行物 (定期刊行物): 特定分野の現状や新しい話題について、詳しい情報が得られて、内容もコンパクト
 - 一般雑誌 (月刊誌、週刊誌など)
 - 学術雑誌 (学術雑誌、論文誌、講演論文集、学術定期刊行物など)
- インターネット上の情報: 情報の量は多いが、書き換えや削除されることがあるので、再検証ににくい
 - マスコミのサイト (新聞やテレビなど報道機関)
 - 行政 (政府や自治体)、企業・各種団体のサイト
 - フリーの百科事典 (Wikipedia など)、まとめサイト、個人のサイト (日記、ブログ など)

インターネットで資料を探す

大学図書館のサイトから利用できるものもありますから、チェックしておきましょう。なお、有料サービスのため同時アクセス数が制限されているものもあります。

実際にいくつかのサービスにアクセスしてみましょう。

1. 全国のOPAC(蔵書カタログ)の検索

- 大学のOPAC(兵庫大学:<http://media.hyogo-dai.ac.jp/lib/>)
- Webcat plus(国立情報学研究所:<http://webcatplus.nii.ac.jp/>)
- NDL-OPAC(国立国会図書館:<http://opac.ndl.go.jp/>)
- カーリル(日本最大の図書館検索サイト:<http://calil.jp/>)

2. 書店や古書店のデータベース

- Books.or.jp(日本出版協会:<http://www.books.or.jp/>)

3. 雑誌記事検索

- NDL-OPACの雑誌記事検索(国立国会図書館:<http://opac.ndl.go.jp/>)
- ジャパンナレッジ・プラス(ネットアドバンス:<http://www.jkn21.com/top/corpdisplay>)

4. 文献の題目・著者・本文などで検索

- CiNii 論文情報ナビゲータ(国立情報学研究所:<http://ci.nii.ac.jp/ja>)
- Google Scholar(Google:<http://scholar.google.co.jp/>)

5. 電子ジャーナル

- J-STAGE(科学技術振興機構:<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>)
- ScienceDirect(エルゼビア:<http://www.sciencedirect.com/>)
- 医中誌Web(医学中央雑誌刊行会:<http://login.jamas.or.jp/>)

6. 白書、統計資料など

- 情報通信白書(総務省:<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/>)
- 統計調査結果(e-Gov 電子政府の総合窓口:<http://www.e-gov.go.jp/link/statistics.html>)

資料を探すときに一番手っ取り早いのは「知っている人に聞くこと」ですが、自分でできることも多くあります。資料や情報を探すときに、心がけることや、工夫するとよいことを考えてみましょう。

資料としての情報の鮮度・信頼性

- 鮮 度: インターネット > 新聞 > 学術雑誌 > 図書 > 参考図書
- 信頼性: インターネット < 新聞 < 学術雑誌 < 図書 参考図書

参考文献

- 学習技術研究会編著「知へのステップ 第3版」, くろしお出版 (2011.04)
- 専修大学出版企画委員会編「知のツールボックス」, 専修大学出版局 (2006.04).
- 佐藤望編著, 湯川武, 横山千晶, 近藤明彦「アカデミック・スキルズ」, 慶応義塾大学出版会 (2006.10).

次回(5月7日): 「ノートテイキング(1)」

- 学習支援センターと連携した授業
 - 学習スキルとしてのノートテイキング(ノートの取り方、作り方)がテーマ
 - 場所や準備物など、詳細は掲示板で連絡がある予定